様式第１０

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
岩手県	山田町	令和３年度～令和７年度	令和３年度～令和７年度

１　目標の達成状況

（ごみ処理）

指標		現状（令和　年度）	目標（令和　年度）　A	実績（令和　年度）　B	実績／目標
排出量	事業系　総排出量	t	t	t	%
	１事業所当たりの排出量	t	t	t	%
	生活系　総排出量	t	t	t	%
	１事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
	合　計　事業系生活系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	t	%
	総資源化量	t	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量（年間の発電電力量）	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

（生活排水処理）

指標		現状（令和元年度）	目標（令和７年度）　A	実績（令和７年度）　B	実績／目標
総人口		人	人	人	―
公共下水道	汚水衛生処理人口	人	人	人	―
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	人	人	人	―
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	2,251 人	2,483 人	1,964 人	―
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	14.8%	18.1%	14.7%	-3.0%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	人	人	人	%

※目標未達成の指標のみを記載。

２　目標が達成できなかった要因

　汚水処理人口普及率の向上については、公共下水道処理区域の整備と、浄化槽整備区域での合併処理浄化槽への転換を、総合的に推進していく必要があるが、浄化槽整備区域における普及への取り組みが充分でなかったことが、目標達成できなかった要因と考えられる。
　また、その他の要因としては、区域内人口の減少や高齢化、物価高などが考えられる。

３　目標達成に向けた方策

目標達成年度　令和１２年度まで
　浄化槽設置整備補助金の周知を図るためホームページ、町広報への掲載等を行い目標達成に向け取り組む。

（都道府県知事の所見）

　合併処理浄化槽等については、計画目標の達成には至らなかったものの、目標未達成の要因分析及び改善方策が適切に整理されているものと認められる。今後は、本改善計画に基づき、浄化槽整備事業の着実な実施を進め、地域計画の目標達成に向けて取り組まれたい。